

# 守谷正人 県政報告



## 地域の声を県政に活かす!

福岡県議会議員としての活動も、おかげさまで、はや4年を迎えました。

この間、私は「地域の声を県政に活かす」その一心で、多くの皆様に支えて頂きながら様々な課題に取り組んで参りました。安心安全な街づくり、議会の改革は今後も確実に進めて行かなくてはなりません。

子ども達を守り、高齢者を支える、責任ある現役世代の一人としてこれまで同様、初心を忘れることなく、県民のための政治とは何かを常に考えながら活動してまいります。

「県民の暮らしを守る、未来をひらく!」

今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

### 経歴

- 1965年 福岡県福岡市に生まれる
- 1984年 西南学院高等学校卒業
- 1989年 西南学院大学商学部卒業
- 1989年 近畿日本ツーリスト株式会社 入社
- 1996年 衆議院議員秘書(国会内)
- 2004年 九電ビジネスフロント入社

### 会派・党務

- 新社会推進商工委員会委員
- 地方分権推進対策調査特別委員会副委員長
- 福岡県中小企業対策審議会委員
- 福岡県議会文化議員連盟幹事
- 民主党福岡2区総支部 副代表
- 民主県政クラブ 政策審議会企画委員

### その他

- 九州電力総連組織内議員
- 西南学院高等学校同窓会評議員



早朝よりオレンジ色の旗を持って街頭でご挨拶しております。

## お願い

- ・後援会入会のお願い(お知り合いやご友人、ご近所様をご紹介下さい)
- ・座談会、集会開催のお願い(少人数でもご自宅でもお伺い致します)
- ・同行挨拶のお願い(守谷正人をご近所、お知り合いに連れて回して下さい)
- ・ボランティアのお願い(事務所での軽作業などお手伝い下さい)
- ・守谷正人へのご支援の輪を拡げて下さい。

# 安心 安全 街づくり「樋井川の河川整備について」

樋井川では、「平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨」による床上浸水が発生し、甚大な被害をもたらしました。

そのため、私は当時の国土交通大臣（前原誠司議員）や福岡県知事に対して緊急的かつ集中的な河川整備を行う「床上浸水対策特別緊急事業」を要望し、事業採択の決定を受けました。

平成 22 年度から事業に着手し、概ね 5 年間で事業を行い、被害の再発防止を図ります。

主に河床の掘削（しゅんせつ）を行い、断面を大きくすることで、川から水を溢れさせず川の中で安全に流すことができる河川にすることです。

## ●全体の事業概要

- 事業区間 ふれあい橋～駄ヶ原川合流点
- 事業延長 5,900m
- 事業期間 平成 22 年度から平成 26 年度（予定）
- 事業費 約 36 億円
- 実施内容 河道掘削・護岸補強など

## ■平成 22 年度事業概要

- 測量・調査 ○河道計画作成 ○河道掘削

## ■平成 23 年度事業（予定）

- 設計 ○河道掘削及び護岸補強



# 安心 安全 街づくり「城南警察署の誕生に向けて」

福岡県警察本部の諮問機関である「第一線警察機能強化委員会」が業務過重警察署の分割として早良警察署を対象としました。

これまで城南区の皆さんから「城南警察署」新設への要望をたくさん頂きましたが、このことで城南警察署の実現に向けて一歩前進いたしました。

## なぜ分割が必要？

- ①福岡都市圏への犯罪の集中から、警察署の業務負担が大きくなっており、将来的に事件・事故への対応が不十分になるおそれがある

**早良警察署の平成 21 年中の 110 番件数…28,833 件（県下 34 警察署中第 4 位）**

- ②早良区、城南区という二つの大きな行政区を管轄し、人口も増加していることから、将来的に警察署と自治体の連携活動が不十分になることも考えられる

**早良警察署館内の人口…340,772 人（平成 22 年 8 月 2 日現在推計数）**

**（県下 34 警察署中第 2 位）※早良区人口 211,889 人 城南区人口 128,883 人**

- ③早良警察署設置当初よりも事件・事故数が増加したことに伴い、署員数も増加して、庁舎内の執務スペースが狭くなり、必要な署員数を収容することが困難になってきている

城南区の未来のため、将来に希望が持てる安全で安心な城南区を実現するためには、治安を維持する基盤が不可欠です。今後も重要課題として、城南区の皆様と力を合わせて実現に向けて活動してまいります。